

西宮市 WEB 学習システム「計算認定」

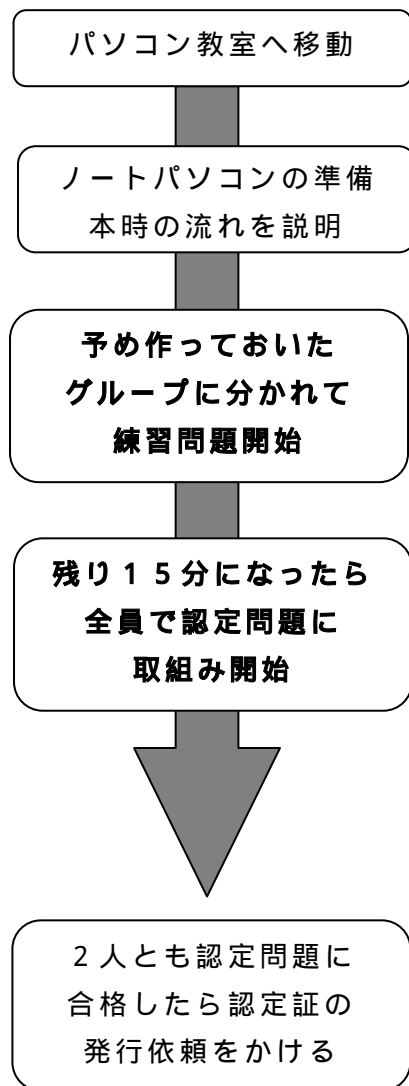
■ 目 標

市教育委員会が開発したW e b 学習システム（漢字・計算認定システム）を活用し、繰り返し学習することや、自主的・意欲的に取り組むこと、また家庭学習との密接な連携を図り、児童の基礎・基本の定着を目指す。

■ コンピュータを活用する利点

- ・ I C Tを活用した授業では、関心・意欲の高まりや知識理解の定着が図りやすい。
- ・ 低学年では2人1組のグループを作り同じ問題を何回か解かせるなど、授業の進め方を工夫することで、自主的な繰り返し学習や思考の深まりに効果がある。
- ・ 進級制と市教育委員会からの「認定証」発行により、意欲の高まりと継続が期待できる。

■ 授業の流れ



■ I C T活用場面

- ・ 事前にW e b 上に表示される問題をプリントアウトし、授業の進み具合にあわせた級を選定する。
- ・ 2人1組で取り組むため、使用していないパソコンを4～5台スタンバイしておき、突然のフリーズ時などに予備として使えるようにした。
- ・ 問題は練習問題10問と進級のための認定問題10問に分かれているが、最後の15分間に認定問題に一齐に取り組ませるため、それまでは同じ問題を何度も繰り返し学習させる。
- ・ グループの2人とも認定問題に合格したら終了とする。



■ 成果と課題

- ・ 児童の1人は「パソコンを使って計算をするのはとても楽しかった。がんばってどんどん上の級に挑戦したい。」と話していた。今後は問題数の充実や、1人1台での安定稼働などの課題がある。

■ I C T活用環境等

使用周辺機器	ノートパソコン19台・プロジェクタ
使用ソフト名	西宮市W e b 学習システム
使用教室	コンピュータ教室